

Sun Fire™ 4810 システム 電源装置設置マニュアル

Copyright 2002 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved.

本製品およびそれに関連する文書は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および関連する文書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。Sun、Sun Microsystems、Sun のロゴ、AnswerBook2、docs.sun.com、Sun Fire、Solaris は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標もしくは登録商標です。

Federal Acquisitions: Commercial Software—Government Users Subject to Standard License Terms and Conditions.

原典: *Sun Fire 4810 Systems Power Supply Installation Guide* (Part No: 806-2954-11)



Please
Recycle

Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A.
650 960-1300, Fax 650 969-9131



Adobe PostScript

Sun Fire 4810 システム電源装置

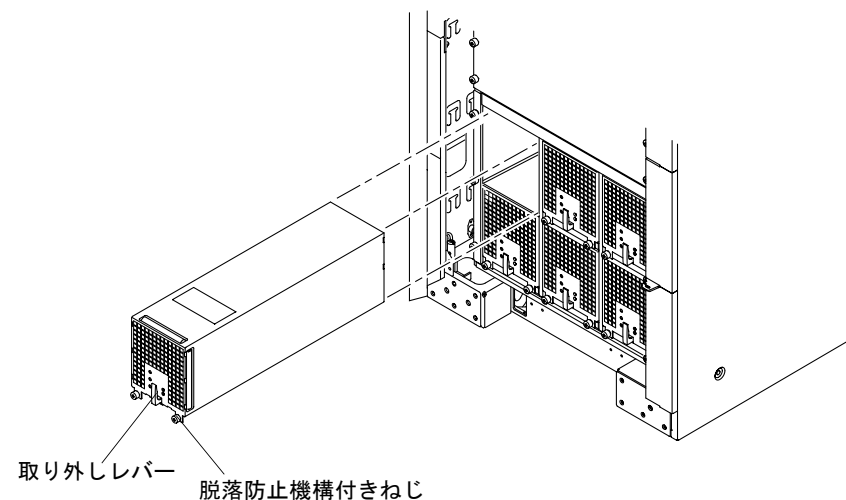
すべての電源装置には、識別できるようにラベルが付けてあります。Sun Fire™ 4810 システムでは、PS0、PS1、PS2 の順に電源装置を取り付けてください。

電源が投入されているシステムへの電源装置の取り付け

1. 電源装置のフィラーパネルを取り外し保管します。
2. 電源装置の取り外しレバーを押し下げます。
3. 電源装置をスロットに挿入し、しっかりと固定します。
4. 取り外しレバーを押し上げて、ロックします。
5. 電源装置の 2 つの脱落防止機構付きねじを締めます。
6. 新しい電源装置に対応する AC 入力ボックススイッチをオンにします。
7. システムコントローラソフトウェアを使用して、電源装置の電源を入れます。

電源装置の電源を入れる手順については、『Sun Fire 6800/4810/4800/3800 システムプラットフォーム管理ガイド』を参照してください。

注 – 緑色の起動 LED が点灯していることを確認します。緑色の起動 LED が点灯していない場合は、電源装置が正しく取り付けられ、電源が入っているかどうかを確認してください。



電源が投入されているシステムからの電源装置の取り外し

1. 該当する電源装置の電源を切ります。

電源装置の電源を切る手順については、『Sun Fire 6800/4810/4800/3800 システムプラットフォーム管理ガイド』を参照してください。

注 – 電源装置の緑色の起動 LED が消灯し、オレンジ色の取り外し可能 LED が点灯していると、安全に作業を続けることができます。電源グリッド、AC 入力ボックス、RTS モジュールの電源を切る必要はありません。

2. 電源装置のフィラーパネルを用意します。
3. 2 つの脱落防止機構付きねじを緩めます。
4. 取り外しレバーを引き下げて、ロックを解除します。
5. 電源装置を取り外します。
6. 電源装置のフィラーパネルを取り付け、空きスロットを保護します。
7. 脱落防止機構付きねじを締めます。